

# 令和7年度泉南市留守家庭児童会 保護者アンケート 集計結果

【実施期間】令和8年1月6日(火)～1月27日(火)

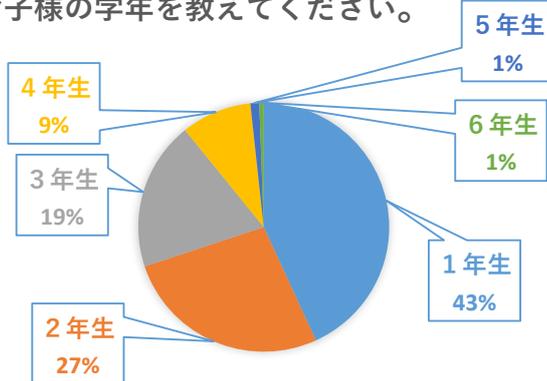
【対象者】令和8年1月1日時点入会中であり、実施期間中に登所した児童(354名)の保護者

【実施方法】Googleフォーム 回答数:176件

(1)お子様の学年を教えてください。

1年生	76
2年生	47
3年生	34
4年生	16
5年生	2
6年生	1

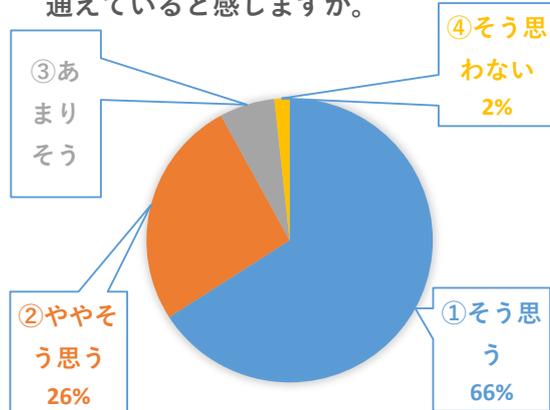
(1)お子様の学年を教えてください。



(2)お子様は楽しく留守家庭児童会に通えていると感じますか。

①そう思う	116
②ややそう思う	46
③あまりそう思わない	11
④そう思わない	3

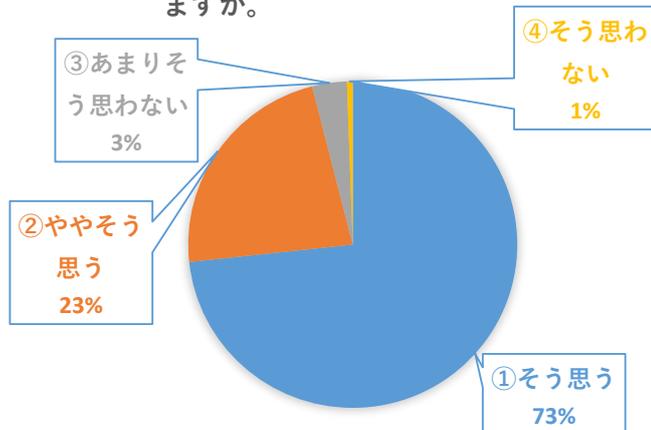
(2) お子様は楽しく留守家庭児童会に通えていると感じますか。



(3)支援員とお子様の関係は良好であると感じますか。

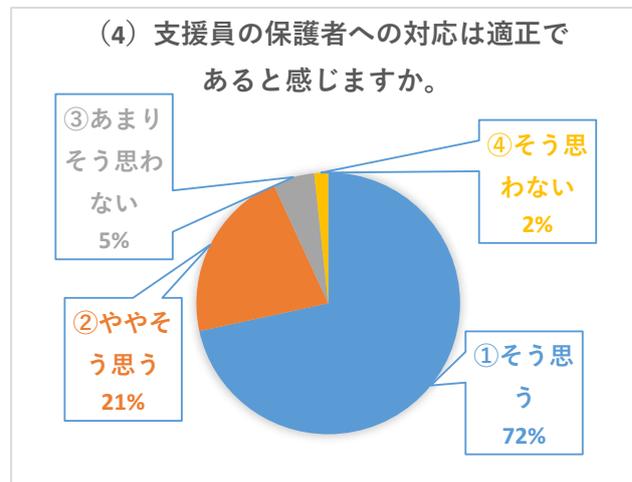
①そう思う	129
②ややそう思う	40
③あまりそう思わない	6
④そう思わない	1

(3) 支援員とお子様の関係は良好であると感じますか。



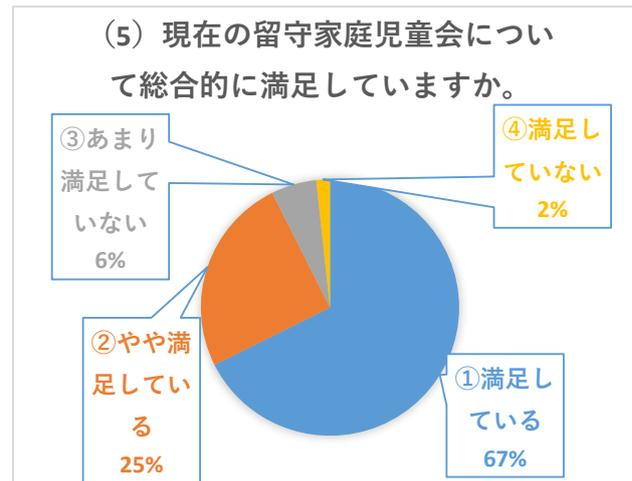
(4) 支援員の保護者への対応は適正であると感じますか。

① そう思う	126
② ややそう思う	38
③ あまりそう思わない	9
④ そう思わない	3



(5) 現在の留守家庭児童会について総合的に満足していますか。

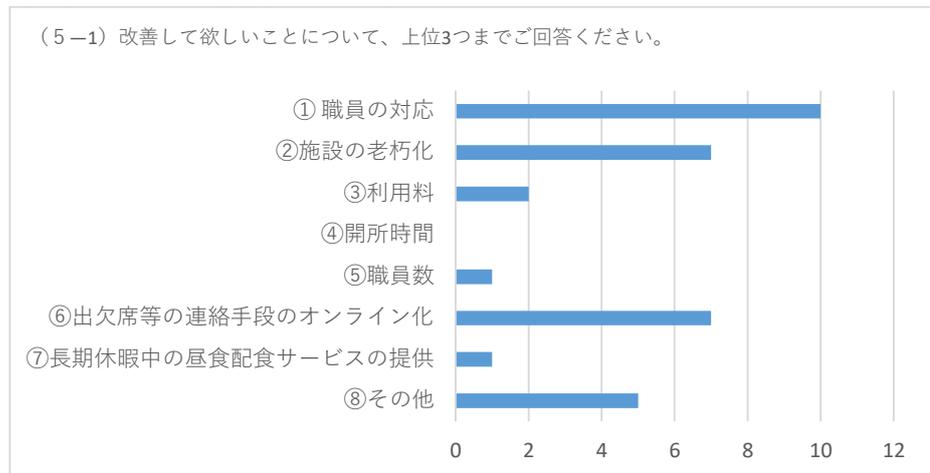
① 満足している	119
② やや満足している	44
③ あまり満足していない	10
④ 満足していない	3



【前項で「あまり満足していない・満足していない」と答えた方】

(5-1) 改善して欲しいことについて、上位3つまでご回答ください。

① 職員の対応	10
② 施設の老朽化	7
③ 利用料	2
④ 開所時間	0
⑤ 職員数	1
⑥ 出欠席等の連絡手段のオンライン化	7
⑦ 長期休暇中の昼食配食サービスの提供	1
⑧ その他	5



⑧ その他の意見(一部抜粋)

- ・上級生の、下級生への態度が気になる。より保育が必要な下級生が、学童へ行くのを怖がっている。高学年は自宅保育でよいのではないか。
- ・学校との連携を強化して欲しい。
- ・外遊びがほとんどできないらしく、つまらないと聞いてます。
- ・喧嘩等起きた場合に、双方の話を聞いてほしい。片方だけいつも我慢させられていると話を聞いています。

(7)児童会の運営について、ご意見をお聞かせください。(回答数79件のうち、一部抜粋)

異学年との関わりもあって、先生方にもよくしていただいております。楽しく行っているため、安心してあります。

いつも、楽しんでるので安心して仕事にいらしています。保育園や他の市の児童会で使用されている出席、欠席の連絡、帰宅時間がわかるようなアプリがあれば嬉しいです。

預けさせて貰ってるので恐縮ですが、ややえこひいきがあるようで、児童の方にも問題があるとは思いますが、中立な立場でお願いしたいです。

高学年でも楽しく在室できる工夫があれば預けやすいが、高学年になるとつまらないのか人数が少ないみたいで、中々子どもも行きたがらなく、かと言って家で1人留守番も不安もあり困っている。

夏休みのお昼寝がなくなって子供は過ごしやすくなったそうです。寝てしまうと夜眠れなくて、我慢していたと言っていたのでよかったです。他は特に意見はありません。

特にありませんが、お弁当の注文をせめて前日注文でできるようになれば、非常に助かります。

支援員の方の言葉遣いが少し乱暴なのが気になります。

トイレが遠いのは、なんとかして欲しい。

狭い敷地でいつも丁寧に把握して下さっている事を感謝するとともに、より職員の方や子どもたちが過ごしやすい設備、環境に改善して欲しい。

いつも、子供達をみていただいてありがとうございます。迎えに行った時に、子供がどのように過ごしていたか様子を教えてくださいるので、安心して預けています。子供が学童へ行くと、『昔の遊びを教えてください！』と言っていて、行くのを楽しみにしている。学童が楽しいから学校も頑張れると話している。

【所見】

・満足度(5)現在の留守家庭児童会について総合的に満足かは「①満足している」と「②やや満足している」を併せて92%の保護者に満足して頂けていることが分かった。

・「改善して欲しいこと」については①職員の対応(30.3%)、②施設の老朽化及び⑥連絡手段のオンライン化(それぞれ21.2%)が上位であった。

・自由記述欄では、支援員の資質について、入所決定や申込条件について(時期・方法等)、入退室管理のアプリについて、お昼寝について、外遊びについて、おやつ運用方法について等、さまざまなご意見があった。また、お子様が楽しく通えている旨、支援員への感謝のお言葉等も多くあった。

・お昼寝については全年度のアンケート結果を受け、必要としている児童も多くいることから廃止ではなく時間と内容の見直しで決定し、令和7年度の夏休みを運用したところ。「お昼寝を強制されている」と感じる児童がいなくなるよう、再度各児童会へ指導していく。

・個別事案の支援員の対応について等は、ケースの共有やリスク管理の徹底について共有を行う。